

「知人が陽性」その時どうする？ ～新型コロナウイルス感染症への備え～

知人が陽性者に、私の感染の可能性は？

感染可能期間

- 陽性者が有症状の場合 症状が発現した日の2日前～ … 令和 年 月 日～
- 陽性者が無症状の場合 検体を採取した日の2日前～ … 令和 年 月 日～

陽性者との接触

- 陽性者と最後にあった日 … 令和 年 月 日

感染可能期間中に会った

いいえ

感染する可能性は低いです

はい

いいえ

感染可能期間中に以下の接触をしたか確認しましょう。

ひとつでも当てはまると「濃厚接触者」の可能性がります。

- お互いにマスクなしで、手が触れる距離で15分以上会話した
 - 陽性者がマスクを着用せず、手が触れる距離で15分以上会話した
- 例) 食事やおやつを会話しながら一緒に食べた、マスクを正しく着用していない等

はい

あなたは濃厚接触者の可能性があります

陽性者と最後に会った日から5日間は、健康観察を行うよう指示してください。
検査を受けて陰性であったとしても、5日間の健康観察や外出自粛をお願いします。

- ✓1日2回、体温を測り健康状態を確認
- ✓仕事を含めた不要不急の外出は控えること
- ✓他の人との接触をしないようにすること

健康観察終了日 令和 年 月 日

●症状がある方はすぐに受診をしてください

まずは、かかりつけ医に電話でご相談ください。相談する際には、「陽性者と接触があった」ことを伝えてください。受診にかかる費用は受診する医療機関にご確認ください。

※かかりつけ医がない場合は、下記にご相談ください。

新型コロナウイルス医療相談窓口 (0798-26-2240)

●症状のない方は

原則、陽性者と最後に会った日から5日間自宅待機をしていただき、毎日体温を測り、健康観察をお願いします。

「知人が陽性」その時どうする？ ～新型コロナウイルス感染症への備え～

新型コロナウイルス感染症については、いつ、だれが、どこで感染してもおかしくない状況です。親しい友人・知人など身近な方が感染した時に備え、日ごろから感染対策をしておくことが重要です。

このリーフレットは、身近な方から「新型コロナウイルス感染症と診断された」と連絡があったときに、市民の皆さまが行うことについてまとめたものです。

ご自身や大切な方の健康を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。



Q1 知人から「新型コロナウイルス感染症と診断された」と連絡が来たら

A1 次の項目について、感染者に確認してください。

◆陽性者に確認する事項

- ✓ 検査日 ✓ 発病(症状が出た)した日
- ✓ 発病した2日前から**共に行動した日**を確認する。※無症状の方は検査日の2日前から
- ◆ ご自身の体調を確認し症状がある場合は受診する。
- ◆ 感染の可能性のある状況か確認する。

Q2 感染の可能性のある状況とは？

A1 次のような状況を参考にしてください。

- ◆陽性者と、感染可能期間中(発病した2日前から入院や自宅待機開始までの期間)に、**マスクをしないで(アゴにずらして)会話をした人**です。
- ◆目安は「**対面で話す**」、距離は「**1メートル以内**」、時間は「**15分以上**」です。
- ◆このほか、「**咳やくしゃみをしていた**」「**換気が悪かった**」「**大きな声を出した**」場合は、感染の可能性があると考えましょう。

参考:国立感染症研究所

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/2484-idsc/9357-2019-ncov-02.html>

Q3 「陽性者」にならないためには？

A3 次のことに注意しましょう。

陽性者となると、外出自粛など社会活動が大きく制限されてしまいます。日ごろから感染対策を行い、新型コロナウイルス感染症を予防しましょう。

1. 換気の徹底
2. 手洗い(手指消毒)
3. マスクは正しく常に着用
4. 友人などと集まりたい時は、オンラインで行うなど工夫を
5. 体調不良時は仕事や学校を休む
6. 食事、おやつ、歯磨きなど、マスクを外す場面では会話をしないなど、**飛沫に注意**
7. 目や鼻など首から上を触らない